

令和3年度 第1回経営審議会議事録

日 時 令和3年6月21日(月) 15:00～16:15
場 所 本部棟2階 小会議室1
出席者 沖議長、善勝委員、末岡委員、梶谷委員、則武委員
(出席5/7名)
(監 事) 井上監事、大土監事(出席2/2名)
(事務局) 小西次長、長家課長、片岡総括参事、鈴木主事、河合経理班長、
的場主幹、鷺田総務班長、三宅吉備の杜推進室長

1 開 会

理事長から委員が紹介された。

2 議事録の確認

令和2年度第4回(令和3年3月24日開催)の議事録案は承認された。

3 議 題

[1] 審議事項

(1) 第3期中期計画・令和2年度に係る業務実績について

- ・事務局から別添資料1(1-1～1-2)により説明があり、原案どおり承認され、役員会に付議することとされた。

【質疑応答等】

- (問) コロナ禍の教育支援のため学生アンケート結果に基づいた改善を行っているとのことだが、参考までにどのような内容か教えてほしい。
- (答) 内部質保証のため、詳しいアンケートを実施してきた。入学時、卒業時等、継続的に判断し、解析、循環ができ始めたところである。今後、改善をして参りたい。
- (問) 社会福祉士の国家試験合格率は目標よりも低い、看護師等の他の資格の合格率が良いため、総合的な自己評価を4としているのか。
- (答) 当初は3としていた項目だが、社会福祉士の全国の合格率が30%程度のところ、本学は67.5%であることも評価し、4としている。
- (問) デザイン学部の大学院進学は少ないようだが、難しいのか。
- (答) 学部内ワーキンググループを立ち上げ、検討している。今年度建築学科を新設し、大学院まで学ぶことを勧めているところであり、将来的には大学院進学率が向上すると考えている。
- (問) 長期インターンシップの参加数が減少しているのはなぜか。
- (答) 昨年度までは、長期インターンシップを3年生の配当としていたが、学部の学外実習と同時期になり、参加できない学生がいた。今年度は2年生の配当とし、地域インターンシップは39人、エンジニアリング演習は26人の見込みであり、受入先も決定している。今年度は、2年生の配当となっても、成果が出るように取り組んで参りたい。

(2) 令和2年度決算(案)について

- ・事務局から資料1、別添1及び2により説明があり、原案どおり承認され、役員会に付議することとされた。

[2] 報告事項

(1) 外部資金の獲得状況について

- ・事務局から資料2により報告があった。

(2) 令和3年度地域創造戦略センター客員教授等について

- ・事務局から資料3により報告があった。

(3) 「吉備の杜」創造戦略プロジェクトにおける学外者履修要項について

- ・事務局から資料4により報告があった。

【質疑応答等】

(問) 企業から履修する場合、3科目全てを履修することになるのか。

(答) 称号をもらうためには全ての履修が必要であるが、個別の履修も可能である。

(問) 人を集めるためには、広報に工夫が必要だと思う。企業側にも人材を送り出す体制が必要である。

(答) 今年度のみになるかもしれないが、オンラインによる実施も考えている。

(問) 文部科学省の事業期間を終了した後、自立できるように考えているのか。

(答) 費用があまりかからないように、最初から自走することを考えて取り組んでいる。